

2020年1月26日開催
第14回シンポジウム 質問用紙記載の質問

増田先生あて

・アレルギー疾患は病理でわかるが、食物アレルギーとそれ以外の区別はできないと聞いていました。

本日の技能講習を聴講して、病理で区別できるのではないかと思ったのですが、実際の所いかがでしょうか？

臨床現場で、ヒストリーや発症部位、ステロイドの反応から食物アレルギーを疑い、リンパ球検査と IgE 検査を行ったものの全部陰性になることがあります。その場合に、病理をとって、食物アレルギー特有の病理結果となれば、除去食を強くすすめられるので、お伺いしたいです。

【回答】

講演でお話ししたのはあくまでも病態を理解していただくためのイメージでございまして、そのまま生体で起こっている、あるいは病理組織で確認できる、というモノではございません。食物アレルギー特有の病理は先生のおっしゃるとおり存在しませんので、病理所見だけで他の疾患と区別することは難しいです。病理所見から、アレルギーの可能性が高いだろう、と言える場合はあると思いますが、食物アレルギーとは限定し難いはずと考えます。